



軽防協ニュース速報（号外）

2017年8月3日

軽種馬防疫協議会 事務局

(JRA 馬事部防疫課)

欧州における馬伝染性貧血の発生状況について

馬伝染性貧血は、わが国の軽種馬群では近年清浄化が確認されたところではあるが、欧州各国においては、2017年1月の発生を皮切りに発生の報告が増加しているため、その概要を紹介する。

2017年1月11日、ドイツにおいて1例の発生が確認された。6月以降も発生が継続し、7月18日現在、9例が確認されている。ドイツでの発生は2015年以来である。

2017年7月3日、オランダにおいてポロ競技馬で1例の発生を確認した。オランダにおける馬伝染性貧血の発生は初めてとなった。

2017年7月7日、スイスにおいて臨床上健康な13歳セン馬がサーベイランスで血清陽性となり、安楽死となった。スイスでの発生は1991年以来、26年ぶりとなった。

2017年7月17日、マケドニアにおいて4例の発生が確認された。マケドニアでの発生は2004年以来、13年ぶりとなった。

2017年7月18日、スペインにおいて2例の不顕性例が確認された。スペインでの発生は1983年以来、34年ぶりとなった。

いずれの発生においても原因は明らかではないが、移動制限や検疫、サーベイランスなどが行われている。陽性例は寒天ゲル内沈降反応で確認されている。

【参考】

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review/viewsummary?fupser=&dothis=&reportid=22410

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=24195

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=24249

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=24300

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=24334